

議会のあり方調査特別委員会 政策等検討分科会 記録	
開 会 年 月 日	令和8年8月3日
開 会 時 刻	午後1時39分
閉 会 時 刻	午後2時16分
出 席 委 員 名	◎辻 孝記 ○青沼陽一郎 杉村 剛 大西要一
	中村 功 上村和生 楠木宏彦 宿 典泰
欠 席 委 員 名	なし
署 名 者	—
担 当 書 記	森田晃司
協 議 案 件	1 施策に対するチェック・評価について
	2 各常任委員会の所管について
	3 その他の事項
説 明 員	杉原指導官、森田係長

会議の概要

辻会長が開会を宣告し、直ちに会議に入り、「施策に対するチェック・評価について」外2件を順次議題とし、協議を行い、分科会を閉会した。

なお、詳細は以下のとおり。

協議の内容

1 施策に対するチェック・評価について

辻会長から、前回の会議において、委員から「廃止ではなく、活性化を目指すべき」との意見があり、各会派へ持ち帰りになっており、改めて協議することとなっていた旨の説明があり、このことについて委員に発言を求めたところ、「テーマの選定方法を工夫すべき」、「もう少し内容がある状況にするために、件数を増やしてはどうか」、「テーマを絞り込む前にその議論をしっかりとする必要がある」、「決めた項目については必ず1つ意見を言う」等の意見が出た。その後、辻会長が「各委員会ですっかりと項目を挙げてもらい、途中経過について質問等でチェック機能をしっかり果たしていくという形をお願いしたい」と発言し、意見を取りまとめたところ、特に異議なく、了承された。

2 各常任委員会の所管について

辻会長から、これまでの各常任委員会の開催状況や審査時間に偏りが生じているということも見受けられるため、協議をお願いしたいこと、また、過去には議会改革特別委員会において、教育民生委員会の所管である「環境課及び清掃課（現ごみ減量課）」を総務政策委員会の所管に移してはどうかとの提案があり、協議の結果、「変更しない」との結論になったことの説明、また、今回改めて協議をお願いしたい旨の発言があった。

このことについて委員に発言を求めたところ、「特に変える必要はない」、「教育民生委員会の負担が大きいとは感じていない」、「以前は支障があったが、今はない」、「もう少し時間がほしい」等の意見が出た。その後、辻会長が「本日、初めて議題となった項目であるため、持ち帰り、ほかの議員と相談してほしい。もし所管を変えとなると委員会条例の改正が必要となる。そういったことも含めて次回また協議してもらいたい」と提案し、特に異議なく、了承された。

3 その他の事項

次回の会議の日程については、9月定例会閉会後に改めて調整することになった。

なお、会長から、次回の会議で、令和9年3月以降の「予算・決算審査のあり方について」を協議する予定であること、そういった意味も含めて令和8年9月の決算審査については臨んでいただきたい旨の発言があった。

上記署名する。

令和8年8月3日

会 長